

2026年度派遣第2クオータープログラム募集要項【看護学科】

| | |
|-------------------|--|
| 1. 応募要件 | <p>○PPEに合格していること。</p> <p>○出発時に本学の看護学科2~4年次に在籍している学生で、留学先の大学等で教育を受けるのに十分な能力と適性のある者。プログラム期間は下記に限定する。</p> <p>○応募前に担当教員等に必ず事前相談のうえ、以下に示す教員全てから許可を得ること。</p> <p>【2・3年次の参加の場合】</p> <p>○2026年7月31日以降に渡航し、9月21日までに帰国すること。</p> <p>○プログラム参加について担任教員の許可を得ること。</p> <p>【4年次生の参加の場合】</p> <p>○2026年6月12日以降に渡航し、9月21日までに帰国すること。</p> <p>○プログラム参加について担任教員及びキャリア形成看護学実習アドバンスⅡの担当教員から許可を得ること。</p> <p>○保健師課程の履修を希望されている方は地域看護学領域の教員へ相談すること。</p> <p>※注意※</p> <p>航空券の手配は今後参加者が確定した時点で行いますので、現時点で正確な日本出国日は不明です。<u>プログラム開始の2日前</u>を“渡航日”として上記内容を確認してください。</p> <p>○看護学科生は配慮申請の対象外となります。</p> <p>○医学科生は参加できません。</p> |
| 2. 留学先大学・費用 | HPのプログラム一覧及び各プログラムの要項を参照してください。 |
| 3. 海外旅行保険 | <p>海外旅行保険等については、危機管理上、一律以下の保険に加入します。</p> <p>(1) 学生教育研究災害傷害保険(略称)学研災：最大3,300円(4年間) (2) 大学の指定する海外旅行保険：31日で11,230円 *目安 (3) トータルアシスタンスサービス(24時間体制の海外危機管理)：73円/日×渡航日数 *目安</p> |
| 4. 経済的支援 【調整中】 | <p>予算の範囲内で横浜市立大学による補助金と、後援会による助成金(後援会加入者のみ)が支給される可能性があります。補助金、助成金とも原則出国前に支給します。</p> <p>補助金額(予定)</p> <p>Aコース、Dコース：4万円 Bコース、Cコース：3万円</p> <p>※予算は今後決定されること、また、支援対象者数により、上記金額から減額した支給額となる可能性があることに留意してください。</p> <p>※後援会からの助成金については調整中です。</p> <p>【重要】補助金・助成金の支給は、以下要件を満たすことを条件とします。</p> |

| | |
|------------------------------|--|
| | <p>(1) オリエンテーションや危機管理セミナーなど、大学が指定する研修・セミナーに参加すること</p> <p>(2) 渡航前・渡航後の大学が指定する提出書類を遅滞なく提出すること</p> <p>(3) 海外留学プログラム関係の広報など本学の広報に積極的に協力すること</p> |
| 5. 単位認定 | B コースおよび C コース：共通教養「短期海外研修」 1 単位 A コースおよび D コース：共通教養「特別講座（留学科目）」 2 単位 |
| 6. 前期履修について | 正科での履修を優先してください。また申込前に必ず担当教員と相談し、履修に不都合がないかを十分に確認をお願いします。 |
| 7. 申込方法 | HP でご案内の申込フォームから申請してください。 ※原則、申し込み後にグローバル推進室より受付完了の連絡はしません。 |
| 8. 応募書類 ※全て Forms 上でデータ提出 | <p>(1) 誓約書</p> <ul style="list-style-type: none"> HP に掲載しているフォーマットを印刷のうえ、参加者本人と保証人が署名すること。 スキャンした pdf データ、またはスマートフォン等のカメラで撮影した画像データをアップロード。カラー、白黒どちらでも可。 <p>(2) パスポート ※顔写真のページ</p> <ul style="list-style-type: none"> スキャンした pdf データ、またはスマートフォン等のカメラで撮影した画像データをアップロード。カラー、白黒どちらでも可。 <p>※パスポートがない場合、パスポート申請を行い、申請時に受け取った引換証のデータを提出してください。パスポート原本を受領されましたら、グローバル推進室宛に速やかにメールで提出してください。パスポートの提出が遅くなる場合、航空券手配に遅れが生じる可能性、航空券価格が高騰する可能性があります。</p> <p>(3) 有効な語学能力試験のスコアのコピー（該当するプログラム参加者のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> 応募するプログラムの募集要項に語学要件が明記されている場合のみ、提出が必要です。 <p>※ 健康状態確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 既往症ほか、渡航先でも服用が必要となる薬や受診の可能性がある場合、申込 Forms 内の所定設問にて必ず記載してください。 |
| 9. 募集締切 | 2026 年 2 月 23 日（月）23:59 必着 |

| | |
|-------------------|--|
| 10. オリエンテーションについて | <p>第1回 オリエンテーション</p> <p>日時：2026年3月12日（木）15:00～16:30 または 3月13日（金）15:00～16:30 または 3月17日（火）15:00～16:30</p> <p>実施方法：Zoom</p> <p>参加プログラムによってどの日程に参加するかが異なりますが、締切後に委託業者と調整のうえ日程をメール連絡します。応募時点で上記日時のスケジュール確保をお願いします。</p> <p>オリエンテーションは参加必須となりますので、メールを確認し必ず参加してください。</p> <p>※第2回以降のオリエンテーションについては、順次ご案内します。</p> <p>※アルバイトやサークル等、自己都合による不参加は認められません。</p> |
| 11. 帰国後の活動 | 帰国後は、報告書の提出や次期応募学生向けの説明会、オリエンテーション等へ参加するとともに大学プログラム経験者として広報活動に協力してください。 |
| 12. その他 注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> ■ プログラム費用 <p>昨今の円安基調や物価高により、航空券代をはじめとして交通費、宿舎費等が高騰しています。一方で、大学として学生の皆さんの安全性を確保するため、原則としてLCC（ローコストキャリア）の航空券や安全ではない移動方法、宿舎は利用しないこととしています。</p> <p>お申込みの前には、HPで掲載している「費用概算 算出方法」を参考に、渡航費用総額の目安について必ずご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 渡航期間 <p>本プログラムの参加者は指定された日程で出国、帰国することになります。個人の都合によりプログラム前後に追加して現地に滞在することはいかなる場合も認められません。</p> <p>また、渡航期間中、寮やホームステイ先以外での外泊を伴う旅行は原則認められません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 航空券の手配 <p>航空券については、前述の通り、乗継時間や安全性等を考慮して大学が決定し、委託業者が手配しますので、自己手配は認めません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 渡航の可否判断 <p>本プログラムの留学決定後、もしくは渡航後でも現地治安や衛生状況の悪化その他特別の事情により、渡航もしくは滞在に問題が生ずるとグローバル推進室が判断する場合、渡航の延期、中止や現地からの退避を指示する場合があります。この場合、速やかにグローバル推進室からの指示に従ってください。またその際のキャンセル費用等は自己負担となりますことをご了承のうえ、お申し込みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 参加の取下げについて <p>入金後、やむを得ずキャンセルをされる場合、旅行条件書に記載の内容に基づきキャンセル料金が発生する場合があります。旅行条件書の内容をよくご確認ください。第1回オリエンテーションにて、委託業者からキャンセルの詳細について説明します。</p> |

| | |
|-----------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ パスポート <p>本プログラムに応募する学生はパスポートを可能な限り早急に取得してください。申込時にパスポートを取得していない場合、パスポート申請を行い、申請時に受け取った引換証を提出してください。また、ビザ申請や入国の際に、パスポートに十分な有効期限が求められることがあります（例：アメリカ合衆国入国の場合、少なくとも 90 日間の有効期限が必要）。パスポートの有効期限が 1 年未満となる場合、新しいパスポートに更新が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 査証（ビザ） <p>渡航先によってはビザが必要となる場合があります。ビザについてはオリエンテーションで説明しますが、原則、自分で取得してください。大学からのサポートはありません。なお、取得が不安な場合、民間の代行取得サービスを有料で利用することも可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 留学先大学等への申込 <p>本プログラムで提供するのはオープンプログラム（他大学からも申込可能なプログラム）です。応募者多数の場合、留学先大学側の都合によっては申込が受理されない可能性があります。</p> |
| 13. 問い合わせ | <p>(応募要件、単位認定、履修に関すること)</p> <p>医学教育推進課</p> <p>電話：045-787-2588</p> <p>メール：ycukng★yokohama-cu.ac.jp (★をアットマークへ変更してください。)</p> <p>(プログラムに関すること)</p> <p>グローバル推進室 国際交流担当</p> <p>電話：045-787-2027</p> <p>メール：outbnd02★yokohama-cu.ac.jp (★をアットマークへ変更してください。)</p> |